

ビデオ コミュニケーション ネットワークが SIP エンドポイントから H.323 エンドポイントをコールする設定例

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、H.323 エンドポイントの E.164 番号により、Session Initiation Protocol (SIP) エンドポイントから H.323 エンドポイントに発信することができるように、ビデオ コミュニケーション ネットワークを設定する方法を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントの読者は Cisco TelePresence Video Communication Server (VCS) に関する知識を持っていることを推奨します。

使用するコンポーネント

このドキュメント内の情報は、Cisco VCS に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

SIP エンドポイントと H.323 エンドポイントが相互に通信できるためには、2つのプロトコル間で発信をインターワーキングする発信ルート内に Cisco VCS がなければなりません。

SIP エンドポイントは、Uniform Resource Identifier (URI) の形式 (例えば `name@domain`) のみ発信できます。ドメインを指定しない場合、SIP エンドポイントは自動的に自身のドメインをダイヤルした番号に追加します。したがって、SIP エンドポイントから 123 にダイヤルする場合、`123@domain` が検索されます。お使いの H.323 エンドポイントが 123 としてのみ登録されている場合、Cisco VCS はエイリアス `123@domain` を見つけることはできません。

解決策は、次のいずれかです。

1. すべてのエンドポイント、つまり H.323 と SIP の両方が `name@domain` の形式のエイリアスで登録されていることを確認する。
2. `nnn@domain` 形式の URI に対するエイリアスの `@domain` の部分を削除する、検索前トランスフォームを Cisco VCS 上で作成する。トランスフォームの設定方法については、オンライン ヘルプのダイヤル プランおよび呼処理セクション、または「[Cisco VCS 管理者ガイド](#)」を参照してください。

確認

現在、この設定に使用できる検証手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。